

2023年8月7日

各位

会社名 株式会社 デジタルホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野内 敦
(コード番号 2389 東証プライム市場)
電話 03-5745-3611

業績予想の修正に関するお知らせ

本日開催の取締役会において2023年2月13日に公表した2023年12月期通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年1月1日～12月31日)

(単位：百万円)

	収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	16,000	0	0	0
今回修正予想 (B)	16,000	210	210	220
増減額 (B-A)	-	210	210	220
増減率 (B/A)	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 2022年12月期実績	16,924	△447	△439	5,719
(ご参考)調整後 前期実績 2022年12月期実績	15,503	△354	△363	△212

(注)調整後 前年実績：2022年第2四半期から連結範囲が変更、同基準で比較できるよう対象会社を控除した前年実績を表記

2. 修正の理由

当社の事業は、デジタルシフト事業、広告事業、金融投資事業の3つで構成されております。

2023年12月期通期連結業績につきましては、デジタルシフト事業において、リード獲得に注力し継続的に取引社数を増加させ、中長期的に広告事業に次ぐ第二の柱とすることを目標として事業を推進しておりますが、新規リード獲得に注力するも案件大型により納期長期化の影響で、期初想定よりも収益化が遅延している状況です。一方、金融投資事業においては、これまでの良質な投資に加え、マーケット環境も大幅好転したことにより、期初想定よりも大幅に利益計上の見込みとなりました。また、広告事業において、マーケット環境が緩やかな鈍化傾向にあり一部顧客要因を受けるなかでも健闘し、通期見込みは概ね想定どおりに進捗しております。

結果として、金融投資事業の想定以上の好進捗により、連結全体の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきまして、期初想定よりも上回る見込みとなったため、マーケット動向を慎重に鑑み、現時点で合理的に見積もれる範囲内で業績予想の修正をしております。

グループ一丸となり更なる上積みを目指すとともに、今後も継続的な黒字定着に向け取り組んで参ります。

(注) 本資料に記載されている業績予想などの将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成しており、実際の決算数値と異なる可能性があります。

以上